

EGFR 遺伝子変異を有する再発・進行非扁平上皮非小細胞肺癌における薬剤選択に関する前向き観察研究

1. 研究の対象

2016年6月1日以降に当センターで治療を受けられた、EGFR 変異を有する進行/再発の非扁平上皮非小細胞肺癌の方

2. 研究目的・方法

EGFR 変異を有する進行/再発の非扁平上皮非小細胞肺癌 (non-Sq NSCLC) に対する実臨床での治療上の key drugs (第1世代 EGFR-TKI、第2世代 EGFR-TKI、オシメルチニブ、ICI (Immune checkpoint inhibitors)、プラチナダブレット) の使用実態を明らかにすることを目的とします。更に、EGFR-TKIs、ICIs、細胞障害性化学療法 of 最適な使用順序を明らかにします。集積データは生物統計学的に適切な統計的方法で解析します。

総研究期間：2017年11月1日～2020年10月31日 (3年間)

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療内容

試料：利用しません

4. 外部への試料・情報の提供

患者さんの名前は、各施設で匿名化を行い、試験事務局には報告されません。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

関西呼吸器臨床研究ネットワーク

大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学 熊ノ郷 淳 (グループ代表)

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 今村 文生 (研究事務局)

大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学 長友 泉

大阪警察病院 呼吸器内科 小牟田 清

刀根山病院 呼吸器腫瘍内科 森 雅秀

大阪はびきの医療センター 肺腫瘍内科 平島 智徳

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）：

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 今村 文生

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究代表者：

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 今村 文生

以上